

令和4年4月8日（金）

令和3年度新酒鑑評会の結果

札幌国税局

1 概要

札幌国税局は、酒造技術の向上を目的として、令和3酒造年度（令和3年7月から令和4年6月まで）に製造した清酒の品質評価を行うことでその製造技術を競う「新酒鑑評会」を開催し、本日、審査結果の発表を行いました。

道内16の清酒製造場から106点が出品され、品質評価員20人により評価しました。

その結果、道産米吟醸酒の部では5場の出品酒10点が、吟醸酒の部では2場の出品酒3点が、純米酒の部では6場の出品酒6点が金賞を受賞しました。

※ 開催目的等の詳細は、参考資料「令和3年度新酒鑑評会 実施要領（抜粋）」を参照してください。

出品区分	受賞 ^{*1}		出品 ^{*1}	
	場数	酒数	場数	酒数 ^{*2}
道産米吟醸酒の部	5（4）	10（6）	14（11）	43（34）
吟醸酒の部	2（2）	3（2）	5（5）	16（18）
純米酒の部	6（4）	6（5）	15（12）	37（28）
軽精米ゴク味酒の部 ^{*3}	—	—	7（6）	10（7）

*1 括弧書きの数値は昨年度の出品及び受賞状況

*2 1製造場当たり各部門4点まで出品可能

*3 試行的に実施しているため、金賞授与はなし

2 受賞製造場

金賞を受賞したのは、以下の製造場です（税務署順）。

出品区分	税務署	製造場	代表銘柄
道産米の 吟醸酒の部	旭川中	高砂酒造株式会社 法人番号 5450001001823	国士無双
	旭川東	男山株式会社 法人番号 2450001000712	男山
	旭川東	上川大雪酒造株式会社 緑丘蔵 法人番号 3190001015777	上川大雪
	釧路	福司酒造株式会社 法人番号 8460001001415	福司
	留萌	国稀酒造株式会社 法人番号 5450001009222	国稀
吟醸酒の部	留萌	国稀酒造株式会社 法人番号 5450001009222	国稀
	根室	碓氷酒造場 法人番号 -	北の勝
純米酒の部	札幌中	日本清酒株式会社 法人番号 9430001020920	千歳鶴
	函館	上川大雪酒造株式会社 五稜乃蔵 法人番号 3190001015777	五稜
	旭川中	合同酒精株式会社 旭川工場 法人番号 8010001083622	大雪乃蔵
	釧路	福司酒造株式会社 法人番号 8460001001415	福司
	留萌	国稀酒造株式会社 法人番号 5450001009222	国稀
	倶知安	有限会社二世古酒造 法人番号 3430002057125	二世古

3 出品酒の概要

今酒造期は、もろみでやや溶けやすい原料米が多かったことに、原料処理や発酵管理で的確に対応する等、各製造者が優れた技術力を遺憾なく発揮した結果、素晴らしい酒が多数出品されました。

(1) 道産米吟醸酒の部

原料米に道産酒造好適米である吟風、彗星、きたしずくを使用して造られた吟醸酒が出品されました。

(2) 吟醸酒の部

多くは原料米に山田錦を使用して造られた吟醸酒が出品されました。

(3) 純米酒の部

一部に本州産の原料米である五百万石等が使用されていましたが、多くは吟風、彗星、きたしずく等の道産米を使用して造られた純米酒が出品されました。

(4) 軽精米ゴク味酒の部（「高精米濃醇酒の部」から名称等を変更）

昨年度から新たに創設した部門でしたが、10点の出品があり、製造者の関心が高いことを感じさせる結果となりました。原料米に道産米を使用して造られた清酒が出品されました。

参考資料

令和3年度新酒鑑評会 実施要領（抜粋）

1 開催目的

令和3酒造年度に製造された清酒の品質評価を行い、その結果に基づき優秀な酒造技術を有すると認められる製造場を顕彰することにより、酒造技術の進歩・発展を促し、管内酒類の品質向上を図り、もって酒類業の発達に資することを目的とします。

2 開催日程及び場所

(1) 品質評価

令和4年3月17日（木）及び18日（金） 札幌第2合同庁舎 3階鑑定官室

(2) 製造技術研究会

令和4年4月8日（金） 札幌第2合同庁舎 9階講堂

3 出品区分

出品区分は、道産米吟醸酒の部、吟醸酒の部、純米酒の部及び軽精米ゴク味酒の部の4区分とします。

(1) 道産米吟醸酒の部

清酒の製法品質表示基準に基づき大吟醸酒又は純米大吟醸酒と表示できるもののうち、北海道産米を100%使用して製造したもの

(2) 吟醸酒の部

清酒の製法品質表示基準に基づき大吟醸酒又は純米大吟醸酒と表示できるもの（上記イに該当するものを除く）

(3) 純米酒の部

清酒の製法品質表示基準に基づき純米酒と表示できるもので、精米歩合が55%以上のもの

(4) 軽精米ゴク味酒の部（「高精米濃醇酒の部」から名称等を変更）

酒税法第3条第7項各号に定める清酒のうち、精米歩合80%以上の原料米（米、こうじ米）の使用割合（全ての原料米の重量に対する精米歩合80%以上の原料米の重量の割合）が百分の七十五以上、かつ全ての原料米の精米歩合が60%以上のもの（米、米こうじ、水以外の原料は、清酒かす、アルコール、焼酎、清酒に限る）

※本出品区分については、賞の授与はありません。

(注) 1 清酒の製法品質表示基準については、別紙1を参照してください。

2 令和2酒造年度における吟醸酒及び純米酒等の製造状況については、別紙2を参照してください。

4 品質評価

(1) 品質評価員

品質評価員は、酒造技術指導機関職員、清酒製造場製造担当者（酒類の製造知識及び官能評価能力を有し、技術指導又は清酒製造等業務経験が3年以上ある者）等で鑑定官室長が評価を依頼した者及び鑑定官とします。

（注）品質評価員の構成については、別紙3を参照してください。

(2) 品質評価項目及び方法

品質評価は、それぞれの出品区分ごとに、総合評価、味尺度（採点法）及び香味特性（プロファイル法）について行います。

(3) 総合評価の基準

品質評価員は各自の豊富な製造技術の知識及び評価経験に基づき、以下のイ～ハの基準により評価します。

イ 道産米吟醸酒の部及び吟醸酒の部

吟醸酒に固有の香味及び色沢の優劣を評価します。

ロ 純米酒の部

純米酒に固有の香味及び色沢の優劣を評価します。

ハ 軽精米ゴク味酒の部

玄米、又は軽度に精米した米で醸造した清酒で表現される香味及び色沢の優劣を評価します。

なお、ここで言う香味とは、甘味・酸味・辛味・苦味・渋味・旨味が調和した豊かな味わい（専門用語でゴク味と称す）を示します。

5 賞の授与

道産米吟醸酒の部、吟醸酒の部及び純米酒の部においては、総合評価を集計した結果、成績が上位となった出品酒を受賞対象酒とし、その製造場を受賞対象製造場に選定して、金賞を授与することにより顕彰します。受賞比率は出品区分ごとに出品製造場数に対して約4割以内とします（したがって、出品製造場数が2場以下となった部においては、賞の授与は行わない）。

6 製造技術研究会

全出品酒を並べ、出品者が互いに出品酒を評価研究するために製造技術研究会を開催します。受賞対象酒には瓶に金札を掲げて明示します。

参加対象者は清酒製造関係者（20歳未満の方を除く）とします。

なお、参加予定者が多い場合は、参加人数を調整する場合があります。

清酒の製法品質表示基準（概要）

平成元年十一月二十二日国税庁告示第八号

○ 特定名称の清酒の表示

特定名称の清酒とは、吟醸酒、純米酒、本醸造酒をいい、それぞれ所定の要件に該当するものにその名称を表示することができます。

なお、特定名称は、原料、製造方法等の違いによって8種類に分類されます。

特定名称	使用原料	精米歩合	こうじ米の使用割合	香味等の要件
吟醸酒	米、米こうじ、醸造アルコール	60%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が良好
大吟醸酒	米、米こうじ、醸造アルコール	50%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が特に良好
純米酒	米、米こうじ	—	15%以上	香味、色沢が良好
純米吟醸酒	米、米こうじ	60%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が良好
純米大吟醸酒	米、米こうじ	50%以下	15%以上	吟醸造り、固有の香味、色沢が特に良好
特別純米酒	米、米こうじ	60%以下又は特別な製造方法	15%以上	香味、色沢が特に良好
本醸造酒	米、米こうじ、醸造アルコール	70%以下	15%以上	香味、色沢が良好
特別本醸造酒	米、米こうじ、醸造アルコール	60%以下又は特別な製造方法	15%以上	香味、色沢が特に良好

詳細については、国税庁ホームページ>「税の情報・手続・用紙」>「お酒に関する情報」>「酒税・酒類行政に係る基本的な資料」>「酒のしおり（令和4年3月）」>「18 清酒の製法品質表示基準」を御覧ください。

別紙 2

令和 2 酒造年度における吟醸酒及び純米酒等の製造状況

北海道における令和 2 酒造年度（令和 2 年 7 月 1 日～令和 3 年 6 月 30 日）の清酒全体、吟醸酒、純米吟醸酒及び純米酒の製造数量（アルコール分 20 度換算）は、以下のとおりです。

区 分	北海道 (k1)	全 国 (k1)
清酒全体	2,346 (100.0)	302,657 (100.0)
吟醸酒	67 (2.9)	15,432 (5.1)
純米吟醸酒	390 (16.6)	42,639 (14.1)
純米酒	704 (30.0)	41,744 (13.8)

※括弧書きの数値は清酒全体に占める割合(%)を示します。

全国の製造概況の詳細については、国税庁ホームページ>「税の情報・手続・用紙」>「お酒に関する情報」>「統計情報・各種資料」>「その他」>「清酒の製造状況等について」>「清酒の製造状況等について（令和 2 酒造年度（令和 4 年 3 月）」を御覧ください。

令和3年度札幌国税局新酒鑑評会品質評価員名簿（敬称略）

氏名	所属
市澤 智子	日本清酒株式会社 法人番号 9430001020920
東谷 浩樹	箱館醸蔵有限会社 法人番号 1260002034003
高野 篤生	曲イ田中酒造株式会社 法人番号 2430001049842
奈良 大輔	
滝田 邦久	合同酒精株式会社 旭川工場 法人番号 8010001083622
井上 允陽	
森本 良久	高砂酒造株式会社 法人番号 5450001001823
石井 佑樹	
北村 秀文	男山株式会社 法人番号 2450001000712
田中 大輔	
小岩 隆一	上川大雪酒造株式会社 緑丘蔵 法人番号 3190001015777
梁瀬 一真	福司酒造株式会社 法人番号 8460001001415
若山 健一郎	上川大雪酒造株式会社 碧雲蔵 法人番号 3190001015777
南 修司	小林酒造株式会社 法人番号 5430001047281
岩尾 克巳	
管野 裕介	国稀酒造株式会社 法人番号 5450001009222
富永 一哉	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 食品加工研究センター 法人番号 6430005006258
鈴木 崇	独立行政法人酒類総合研究所 法人番号 3240005003987
松本 健	札幌国税局鑑定官室 法人番号 7000012050002
北山 賀隆	